

PDCAサイクルを確立し、成果を出せる学校

目標

創意工夫や協働により一人一人の力が生かせる学校

カリキュラムマネジメントの視点で学校全体の構造や取組を評価し改善・充実を図る

【R2～4】授業改善から教育課程の改善・充実へ

知 徳 体

- 主体的、対話的で深い学びの視点での授業改善と学習評価を教育課程の改善につなげ、一人一人に応じた教育課程の編成
 - ・教科授業の検証から系統性へ→目標内容詳細表・単元計画案等の作成・活用
 - ・指導と評価の一体化→単元での授業づくりのPDCAサイクル、主対深の視点での授業改善、卒業後を見据えたキャリア教育

【課題】単元でのまとまりを意識した授業

自立活動の指導の充実

知 体

- 教科学習を後ろ支えする自立活動の指導内容の設定
 - ・流れ図の作成・見直しを通して、自立活動の指導の充実
 - ・各教科と自立活動を関連させた指導

【課題】専門性の向上

ICT機器活用の推進

知 徳

- 児童生徒の実態に応じたICT機器を授業の中で利活用
- 全ての教員が、Google Works for Educationを校務で利活用

【課題】ICT機器等活用の推進

働き方の改革

業務の精選

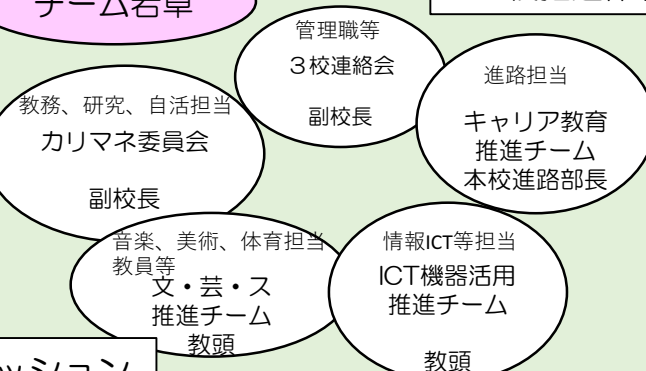
- 教員一人一人がワークライフバランスを意識した働き方を実践
 - 計画的な業務による教材研究の時間の確保と業務の平準化、本校・分校の協働

【課題】教職員の力が生かせる職場

3校をつなぐ組織

チーム若草

3校推進体制



ミッション

- *3校連絡会
学校の取組のけん引、働き方改革の推進
 - *カリマネ委員会
単元での授業の実践、授業改善から教育課程の改善
自立活動の指導の充実
 - *文化・芸術・スポーツ推進チーム
文・芸・スに関する学習の充実と3校交流の実施
 - *ICT機器活用推進チーム
専門家等を活用した研修会の開催、実践事例の交流
 - *キャリア教育推進チーム
キャリア発達段階表等の見直し、3校の進路に関すること
- ※必要に応じて、国立高知病院分校も参加